

現在の子ども様子	ねらい	行事	自己評価
<p>寒さ負けず戸外で体をおもいきり動かして遊ぶ子供の姿が多く見られる。体を動かす事で体が温まり上着を脱いで体温の調節を行っている。お楽しみ会を終え人前で話をしたり表現したりする事に自信が付いた子もいる。またクラス内で問題が発生した際、皆で話し合う機会と場所を設けるといろいろな意見が出て来ると共に、以前と比べ声を出す子が増えてきている。</p> <p>お楽しみ会では、自分の役以外にも興味を持ち終わった後もセリフを一通り言い合ったり、楽器の演奏や歌をあそびに取り入れ楽しんでいる姿が見られる。</p> <p>食事の時間、片付けの時間など事前に伝えておく事で今まで時間が過ぎて遊び続けていた子も時間を守れるようになってきている。</p>	<p>◆就学に向けて生活習慣を確立し、見通しを持って主体的な行動が出来る様にしていく</p> <p>◆園生活を振り返って大きくなった喜びを味わう</p> <p>◆年長児としての自覚を持ち年下の子どもたちに優しく接する。</p> <p>◆身の回りの自然現象、伝統行事などから春の訪れを感じ喜ぶ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児集会 ・幼保交流 ・英語で遊ぼう ・お話し会 ・卒園式 ・お別れ会 	<p>年長クラス最後の月となったが、成長しながら子どもたちが持っている性格は変わることなく、子どもらしくあり、きりん組らしい姿をみせてくれた。今まで経験して事の積み重ねを感じる場面が多く、色々なことを経験しながら成長する大切さを改めて感じた。</p> <p>卒園式を迎え子どもたちの心の中では嬉しさ、寂しさ、不安と言った様々な感情があったと思うが、普段と変わらない過ごし方を心掛けると共に、活動の中に楽しい事を取り入れる様にしてきた。子どもたちは、最終日まで元気に登園し小学校へと巣立って行った。</p>

内容	環境構成	保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り
<p>◆健康で安全な生活に必要な習慣や態度が身に付き、自信を持って生活する。</p> <p>◆クラスの仲間と一緒に、十分に体を動かして遊びをする。</p> <p>◆お互いを認め合い、様々な遊びを楽しみながら進めていく。</p> <p>◆大きくなった喜びを感じながら、これまでしてもらったことを思い出し、話し合う機会をもつ。</p> <p>◆年下の友だちに分かりやすく話したり、一緒に取り組んだりして、当番活動や、年長の行ってきたあそびなどを伝えたりする。</p> <p>◆春の自然の変化に気付き、感動したり、調べたりする。</p> <p>◆身近になる文字や数、標識などに関心を持ち、遊びに取り入れられたりしながら楽しむ。</p> <p>◆園生活を思い出しながら、卒園式の歌をみんなで唱う。</p> <p>◆工夫したり考えたりしながら、思いを込めて卒園制作を行う。</p>	<p>◆道具の安全な使い方などを再確認し、道具等の安全な使い方について話し合う機会を持つ。</p> <p>◆自分たちで見通しを持って遊びが進められるように、一日の活動を朝の会等で確認し合い、卒園までの日数など子どもたちが分かりやすい方法で伝えていく。</p> <p>◆クラスみんなで楽しめる様な遊び道具(サッカーボールや大縄遊び、ダンボールなど)を用意しておく。</p> <p>◆きりんぐみで遊びに行った公園やその場その場の使い方など引き継ぐ機会を設ける。</p> <p>◆昔の写真などを用意し思いをみんなで共有しはなしか出来る環境を作る。</p> <p>◆身近な自然の変化に気がつくことが出来る様に戸外に出かける機会を多く持つようにする。</p> <p>◆文字や数字、標識の関心が持て様にプリント形式の素材を用意したり、園内園外で文字や標識を見付けることが出来る様にする。</p> <p>◆みんなで決めた卒園式の歌を楽しみながら歌と共に歌の歌詞から友だちの良さを再確認出来る様にする。</p> <p>◆卒園に向けて皆で一つの物を作る楽しさを味わえる様に道具や素材の準備を行う。</p>	<p>◆生活習慣の自立について、一人ひとりの様子を確認し、必要に掛けながら、自信を持って行う事が出来る様にしていく。</p> <p>◆子どもたちが主体的に遊びをすすめて行けるように見守り、必要に応じて時間や遊びにさりげない声掛けを行いながら自分たちで見通しがもてるようにする。</p> <p>◆遊びの中でお互いの良さを認めながらたのしく遊びが行える様に見守る。</p> <p>◆年下の子どもたちに今まできりんぐみで楽しんでできたことを伝える時間を設けると共に小学生になる期待や年下の子にいろいろ教える嬉しさを感じ自信に繋がるようにする。</p> <p>◆ひとりひとりの成長を認めながらありがとうの気持ちや大きくなった喜びを皆で感じながらお世話になった人に感謝の気持ちを持っての感謝の気持ちを伝える。</p> <p>◆子どもが不思議に感じた事や調べたり話して気が付いた事を認め、春の訪れを楽しみに出来るようにする。</p> <p>◆皆と一緒に歌う楽しみを感じられる様にすると共に、普段から自然と口で出来る様な存在になるようにしていく。</p> <p>◆皆で力を合わせて一つの物を完成させる達成感を味わえる様にする。</p>	<p>◆エインフルエンザが流行し、手洗いうがいの声掛けを行った。声を掛けると出来るこ、声を掛けえる前に習慣として出来る子がいる。</p> <p>◆十分に遊ぶ時間を設けると子どもたちは満足し、遊びを終わらせる時にすんなり次の行動に移す姿をみせている。満足できる環境の大切さを子どもの姿から感じさせられた。</p> <p>◆卒園式では友達の素敵なお話、かっこいい所を出し合い歌を作った。友達のことを大切にしていることが伝わってきた。また人数が揃って出来る遊びなども声を掛け合い楽しむ姿が見られる。興味を持った遊びに関しては自分たちで道具を作ったりする姿が見られたため、考えたことを実行に移す事が出来る様な援助は必要だと感じる。</p> <p>卒園式を機会に今まで出かけた場所へ皆で行ってみたい、年下の子どもたちと散歩に出かけたりご飯を食べたり楽しい時間を過ごす事が出来た。自然な形で異年齢の交流を行ってきたからの姿だと感じる。</p> <p>◆卒園遠足のオヤツを買いに出かけた。友達と相談しながら金額の計算をする姿が見られた。これからも生活の中で数に触れる機会を多く持って欲しいと思う。</p> <p>卒園式では堂々とした姿をみせてくれた。友だちのことを思い合える子ども達へと成長し、皆で卒園式を迎えることが出来て良かった。いつまでも仲の良い友だちで居て欲しいと思う。</p>
<p>◆楽しい雰囲気の中で食事を楽しむ。</p> <p>◆ロールケーキ作りを楽しむ。</p>	<p>◆ロールケーキ作りに必要な道具を用意しておく。</p>	<p>◆栄養士と連携しながら進められるようにすると共に子どもたちが楽しめる雰囲気を作る。</p>	<p>◆今まで様々なクッキング体験を行い、やり方や材料に対する興味関心も高く持つ子が増えた。その為少し高度なメニューでも上手に作っている。今後も子どもたちがワクワクするようなメニューをクッキングに取り入れ作る事に興味関心を持つ子が更に増えると嬉しい。</p>

養護(生・情)教育(健・人・環・言・表)

食育